

「防災・危機管理セルフチェックシステムにおける チェック項目策定に関する検討会」の開催

国民保護室

1 はじめに

近年、我が国においては、大規模な災害が多数発生しており、今後も、様々な災害が発生する可能性が考えられる中で、災害による被害を最小限に留めるためには、地方公共団体における災害発生時の初動対応など、平時より地方公共団体が自らの防災・危機管理体制を確認し、一層の強化を図ることが必要不可欠です。

このような状況を踏まえ、消防庁においては、地方公共団体が自らの防災・危機管理体制について確認を行うことができる「防災・危機管理セルフチェックシステム」の整備を進めてきたところであり、本システムのチェック項目を策定するため、「防災・危機管理セルフチェックシステムにおけるチェック項目策定に関する検討会」を発足し、第1回の検討会を11月15日（火）に開催しました。

2 第1回検討会の内容

第1回検討会では、まず事務局が、「防災・危機管理セルフチェックシステム」の概要について説明し、その後、各委員により、チェック項目の選定の方針や、具体的な項目の内容等について、活発に意見が交わされました。



第1回検討会の様子

3 今後のスケジュール

第2回 平成29年1月頃（予定）

第3回 平成29年2月頃（予定）

委員名簿 敬称略

【座長】

吉井 博明 東京経済大学 名誉教授

【委員】

牛山 素行 静岡大学防災総合センター教授

小口 智弘 長野県岡谷市総務部危機管理室長

寺尾 隆之 静岡県焼津市危機管理部長

本間 一成 新潟県三条市総務部行政課長

【オブザーバー】

大山 直弘 内閣府政策統括官（防災担当）

参事官（防災計画担当）付

参事官補佐

【事務局】

消防庁国民保護室、防災課

問い合わせ先

消防庁国民保護室 三枝、池町、古内
TEL: 03-5253-7550